

濃尾平野の農業水利史～part3～

濃尾平野の農業水利史について、103号、104号に続いて、今回は第3段です。

2-4 羽島用水

木曾川右岸の美濃（岐阜県）側では、御田堤の完成により、全国屈指の流出量を持つ大川が御田堤と養老山地の間、数キロに押し寄せることになりました。このため、大雨の時には河川が入り乱れ激流となり美濃側では水害が激増しました。美濃側では木曾川に加え長良川、揖斐（いび）川と入り乱れて、それぞれの支派流が錯綜し、網の目の模様を呈しており、これらの川に囲まれた中州状の輪中（わじゅう）地帯が形成されました。しかしながら、輪中地域の開発は河道を狭めることとなり、更に水害が増すという悪循環を繰り返すこととなるジレンマを抱え、また、土地と河川との高さに差がないことから排水不良、低湿地という悪条件に加え、破堤による被害は想像を絶するものだったと伝えられています。

これに対しては、水害の原因となる木曾三川の合流を分流する工事が幕府により薩摩藩に命ぜられ、尊い犠牲と莫大な費用を費やし行われました（1754年）が、解消には明治から大正まで持ち越され、木曾三川の分流工事（1877年から1912年）により洪水被害に頭を悩ませることから解放されました。これにより木曾川の水利用に向けて条件は整い、長い間の利害関係、確執により紆余曲折はあったものの、県営事業により木曾川から各務原市にて取水する羽島用水が完成しました（1932年）。



県営羽島用水の旧頭首工



羽島用水の旧水路



羽島用水の取水口



羽島用水・水神神社

次号につづく お楽しみに!

編集・発行 リフレッシュ濃尾用水・編集事務局

紙面の内容に限らず、農業農村整備事業に興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

農林水産省 東海農政局 新濃尾農地防災事業所（しんのうびのうちぼうさいじぎょうしょ）
（〒491-0903 愛知県一宮市八幡5-1-14 TEL 0586-47-7720）

新濃尾事業所PR動画を公開しています。

☆第4弾☆
都市的地域における
農業用水路の改修工事
<https://www.youtube.com/watch?v=h9nua5WXiPU>



東海農政局職員のお仕事紹介動画を公開しています。

☆第5弾☆
入省1年目！
1日の仕事～防災課編～
<https://www.youtube.com/watch?v=xI8ZAXyf13U&t=156s>



【Webサイトアドレス】

☆新濃尾農地防災事業所：
<https://www.maff.go.jp/tokai/noson/shinnobi/>
☆農林水産省：<https://www.maff.go.jp/>
☆東海農政局：<https://www.maff.go.jp/tokai/>

新濃尾農地防災事業の紹介動画はこちら。

【濃尾平野の農業を守る
～濃尾平野 水と戦い水を活かす～】

<https://www.youtube.com/watch?v=Zel3FWB9nLo>



ご意見・ご質問はホームページの
お問い合わせフォームから!

リフレッシュ濃尾用水

農林水産省東海農政局
新濃尾農地防災事業所
2026年3月第106号

Topics!

- ★令和6年度優良工事等の表彰
- ★「川と海のクリーン大作戦」
- ★濃尾平野の農業水利史～part3～

令和6年度優良工事等の表彰

東海農政局では、国営農業農村整備事業の工事・業務の成績が優秀で、他の模範となるものや優れた地域貢献活動を実施した受注者を表彰しています。これは、受注者の意欲の高揚を図り、事業への理解を深めるとともに設計・施工技術のレベルアップや地域貢献活動への積極的な取組等を推進し、事業の円滑な実施を目的として行っています。

新濃尾（二期）地区では令和6年度に完成した工事・業務のうち、東海農政局長表彰を2社、新濃尾農地防災事業所長表彰を1社が受賞しました。

<新濃尾（二期）地区の受賞者及び工事・業務>

受賞者	工事・業務名	表彰名
りんかい日産建設(株) 名古屋支店	新濃尾（二期）地区 新木津用水路春日井兵田岩野工区その1工事	東海農政局長表彰
NTCコンサルタンツ(株) 中部支社	新濃尾（二期）地区 犬山頭首工小水力発電所操作・管理マニュアル等作成 その2業務	東海農政局長表彰
真柄建設(株) 大阪事業部	新濃尾（二期）地区 新木津用水路小牧久保一色工区その6工事	新濃尾農地防災事業所長表彰

【東海農政局長表彰】



<りんかい日産建設(株)名古屋支店>

【新濃尾農地防災事業所長表彰】



<真柄建設(株)大阪事業部>



<NTCコンサルタンツ(株)中部支社>

表彰の理由

【新木津用水路春日井兵田岩野工区その1工事】

本工事は新木津用水路に流入する地域排水の増加に対応できるよう、水路の通水断面を拡大するため、現況のブロック張り水路をプレキャストL形水路等へ改修を行う工事です。

工事区間は閑静な住宅地が近接しており、地域住民の生活と利便性の確保、一般車両の通行への配慮や振動・騒音の軽減に努める必要がありました。

このような現場条件の中で、受注者のりんかい日産建設(株)は、夜間の水中ポンプの稼働に伴う吸込み音の低減のため、ポンプ周囲への防音シートの設置やフロートスイッチを使用した運転自動管理による稼働時間の低減など騒音の低減に努めました。併せて、現場周辺の除雪による通行の確保やゴミ拾いの実施など地域住民への適切な配慮により苦情なく工事を行ったことなどが評価されました。

(工事内容)

施工場所	愛知県春日井市大手町、大手田西町及び高山町地内
工期	R6.7.10~R7.3.28
工事概要	施工延長 L=37.041m プレキャストL形水路 L=18.041m プレキャストU形水路 L=19.000m 付帯工 1式



6インチポンプ用防音シート



ON用フロート

OFF用フロート

ON用フロート

OFF用フロート

6インチポンプ用フロート(1号機)

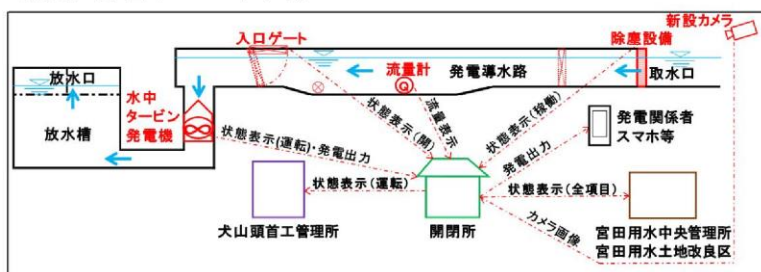
6インチポンプ用フロート(2号機)

【犬山頭首工小水力発電所操作・管理マニュアル等作成その2業務】

本業務は、新濃尾農地防災事業にて設置した小水力発電施設の運用による取水施設への影響検証及び小水力発電所操作・管理マニュアルの作成を行うものです。

受注者のNTCコンサルタンツ(株)は、取水の影響について、発電用水の取水の開始・停止により水路内の流況が時間とともに変化するため二次元不定流モデルを用いて水位及び流速を解析しました。また農業用水の取水量が時期により変動することから、各ケースに応じて流況変化の解析を行いました。解析結果のとりまとめでは、ゲート操作に伴う流量・水位の変化を時系列でグラフ化するなど視覚的にわかりやすく示したり、操作・管理マニュアルの作成では施設管理者が理解しやすいよう作業の目安となる数値を具体的に記載するなどの工夫を行ったことが評価されました。

【操作管理イメージ図】



東海農政局長表彰2社の概要については、東海農政局HPに掲載されています。ぜひ、チェックしてみてください!!

👉 URL: <https://www.maff.go.jp/tokai/noson/nn/kouken/251224.html>

【新木津用水路小牧久保一色工区その6工事】

本工事は新木津用水路に流入する地域排水の増加に対応できるよう、水路の通水断面を拡大するため、現況のブロック張り水路をプレキャストL形水路等へ改修を行う工事です。

工事区間は住宅地に近接しており、地域住民の生活と利便性の確保や一般車両の通行への配慮が必要でした。

(工事内容)

施工場所	愛知県小牧市岩崎、久保一色及び久保一色南地内
工期	R6.7.19~R7.3.25
工事概要	施工延長 L=87.683m プレキャストL形水路 L=85.183m プレキャストボックスカルバート L= 2.500m 付帯工 1式

このような現場条件の中で、受注者の真柄建設(株)は、市道通行止め期間において代替駐車場や代替ゴミステーションを設け、地域住民の利便性の確保に努めました。併せて、工事現場のイメージアップのためのイルミネーションやキャラクターバルーンライトを設置する配慮を行い、円滑な工事を実施したことなどが評価されました。



代替ゴミステーション



イルミネーション



サンタクロースバルーンライト

「川と海のクリーン大作戦」

令和7年10月19日(日曜日)、伊勢湾・三河湾に流れ込む河川及び海岸の清掃活動である「川と海のクリーン大作戦」の一環で、一宮市(事務局:一宮市建設部治水課)のエリアでは木曾川左岸で行われ、当事業所職員有志6名が138タワーパーク駐車場周辺で活動しました。

一宮市での活動は、平成12年から開催されており、清掃活動への参加を通じて、地域と行政が一体となって、「ゴミを捨てない・捨てさせない」という意識の啓発や、「協働管理」の促進を目的としています。

当日は時々小雨が降る、少し肌寒い天気でしたが、子供からお年寄りまでの多くの方が集まり熱心に1時間程度の清掃活動に取り組みました。



ゴミ拾いの様子



参加者の集合写真